

製品開発リードタイム短縮・納期遅延対策を実現させる プロジェクトマネジメント実践講座

～標準プロセス整備のポイント、納期管理や出図遅れを減らす勘所～ **【LIVE配信】**

- ◆日時: 2026年02月17日(火) 10:00～16:30
- ◆会場: 自宅や職場など世界中どこでも受講可
- ◆聴講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をさせていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申込みされた場合、1名につき**46,200円(税込)**
- ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で55,000円(税込))**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:(株)プライベート 代表取締役 北山 一真 氏

なぜ納期遅れが減らないのでしょうか。しっかり・きっちりの納期管理を行っても、設計者にとって負担でしかなく、逆に工数が増えてしまうのです。プロジェクトマネジメントの成功要因は、設計者にとって管理させられるものではなく、自分たちに有益な技術の蓄積というコンセプトが重要となります。技術的な経緯/根拠、設計思想を見える化することを実現しつつ、その上で納期遅延や工数増を抑制するための管理をしていく必要があるのです。

本講座では、このようなコンセプトを実現させるための、製品の品質/原価/納期管理の考え方、管理手法、プロセス標準や技術標準の整備方法、それらを支えるテクノロジー(設計システム)についても解説いたします。管理のための管理、管理の泥沼化に終止符を打ち、製品開発高度化・納期短縮・コスト削減を実現させる方法を学んでください。

1. こんなプロジェクト管理では失敗する

- 1-1. 詳細な業務プロセスフローを作成し管理する
- 1-2. 管理強化が中心となり、DR提出図書が年々増えている
- 1-3. 変更の納期管理は担当者任せになっている
- 1-4. PJの振り返りをせず、やりっぱなしである

2. こんな問題をどう解決? 完璧な答えがないからこそ迷う

- 2-1. 属人的に開発ランクが決まっている
- 2-2. 納期設定の根拠がないため適正判断ができない
- 2-3. 管理専門部署を設けても現場がついてこない
- 2-4. 経営/品証への会議ばかり増え、現場作業が進まない
- 2-5. 不具合の横展開を適切にフォローできてない

3. なぜプロジェクト管理は難しいのか?

- 3-1. 納期遅れが発生する2つの大きな原因
- 3-2. PJ管理は怒られたくない気持ちとの戦い
- 3-3. 遅れないPJは絶対に存在しないから難しい

4. 製品開発におけるプロジェクト管理の考え方

- 4-1. プロジェクト管理の理想は、「管理しないこと」
- 4-2. DR図書やチェックリストを減らすことが重要
- 4-3. PJ管理=納期管理ではない
- 4-4. 企画量産型と個別受注型で管理方法は異なる

5. 標準業務フロー・タスクの整備

- 5-1. 管理に適したタスクの粒度を定義
- 5-2. 開発ランク毎の標準タスクを整備する
- 5-3. 図書(成果物)の関係性を見える化する
- 5-4. チェック業務を簡素化しリードタイム短縮を実現させる

6. 納期遅延を起こさないためのプロジェクト管理

- 6-1. 未然防止の考え方が重要(遅れのフォローでは対応が遅い)
- 6-2. 『着手管理』を取り入れる
- 6-3. ずさんになりがちな「変更の納期管理」
- 6-4. 外注設計などの「外部の納期管理」を担当者任せにしない

7. 開発根拠を体系的に残すプロジェクト管理

- 7-1. 技術の経緯と根拠を残すことが重要
- 7-2. ただ皆で集まるだけのフロントローディングはやめよう
- 7-3. 脱! 流用設計。「標準」で品質レビューを変える

8. 経営視点から見たプロジェクト管理

- 8-1. DR毎にコストフォローを適切に行えているか
- 8-2. いい製品を作る「技術(資産)」を残せているか
- 8-3. PJの振り返り(品質/原価/納期の差異)ができていないか

9. プロジェクト管理をDX化する

- 9-1. 納期のExcel管理から脱却
- 9-2. PLMやBOMと連動したPJ管理基盤を整える
- 9-3. 企画量産型と個別受注型でのポイント

【LIVE配信セミナーとは?】

- ・本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Webブラウザから参加するかの2種類がございます。Zoom WEBセミナーのはじめかた(<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
- ・お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式(受講券、請求書、会場の地図)になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。
- ・お申込み後、接続テスト用のURL(<https://zoom.us/test>)から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。
- ・後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
- ・セミナー資料は郵送にて前日までには、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- ・ご質問については、オープンにできるご質問をチャットにご記入ください。個別相談(他社に知られたくない)のご質問は後日メールにて講師と直接お願いします。

『プロジェクトマネジメント【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>